Fight! Fukushima! がんばろう ふくしま!

週刊 避難者応援情報紙

浜通り × さんじょうライフ

5月10日発行
Vol.306

皆様の生活する上での不安や疑問を少しでも解消していただくための情報紙として、毎週お届けします。

浪江町HP「つながろう　なみえ」から

町営住宅の建設が進んでいます

　浪江町では、町内に居住を希望する方々のために、新たな町営住宅の整備を進めています。
　写真は「幾世橋集合住宅（仮称）」（8月入居開始予定）と、「幾世橋住宅団地（仮称予定）」（6月入居開始）です。

目　次

●浪江町HP「つながろう　なみえ」から
・町営住宅の建設が進んでいます-- 1

●南相馬市HP「フォトレポ」から
・第14回春の市民まつり -------- 2

●被災自治体News
南相馬市 ---------- 3
浪江町 ---------- 6
双葉町 ---------- 14
富岡町 ---------- 17

●新潟県
・県外避難者の受入状況 -------- 19

●交流ルームひばり通信
・5月食育推進食事会開催!! ------ 19
・5月の「ひばり」---------- 20

ふくしまから はじめよう。
Future From Fukushima.

4/29祝 第14回春の市民まつり

「第14回春の市民まつり」が原町区の旭公園をメイン会場として行われ、歩行者天国となった駅通りは大勢の人でにぎわいました。

春らしい暖かな陽気となったこの日、旭公園の特設ステージではブラスバンドやバイオリンユニットの演奏などが行われました。

会場内ではそのほか、マッスルスーツの着用体験や、ドローンを操作してお菓子を釣り上げるドローンキャッチャーなど「ロボットのまち南相馬」ならではのイベントが行われ、家族連れなどが春のイベントを楽しみました。

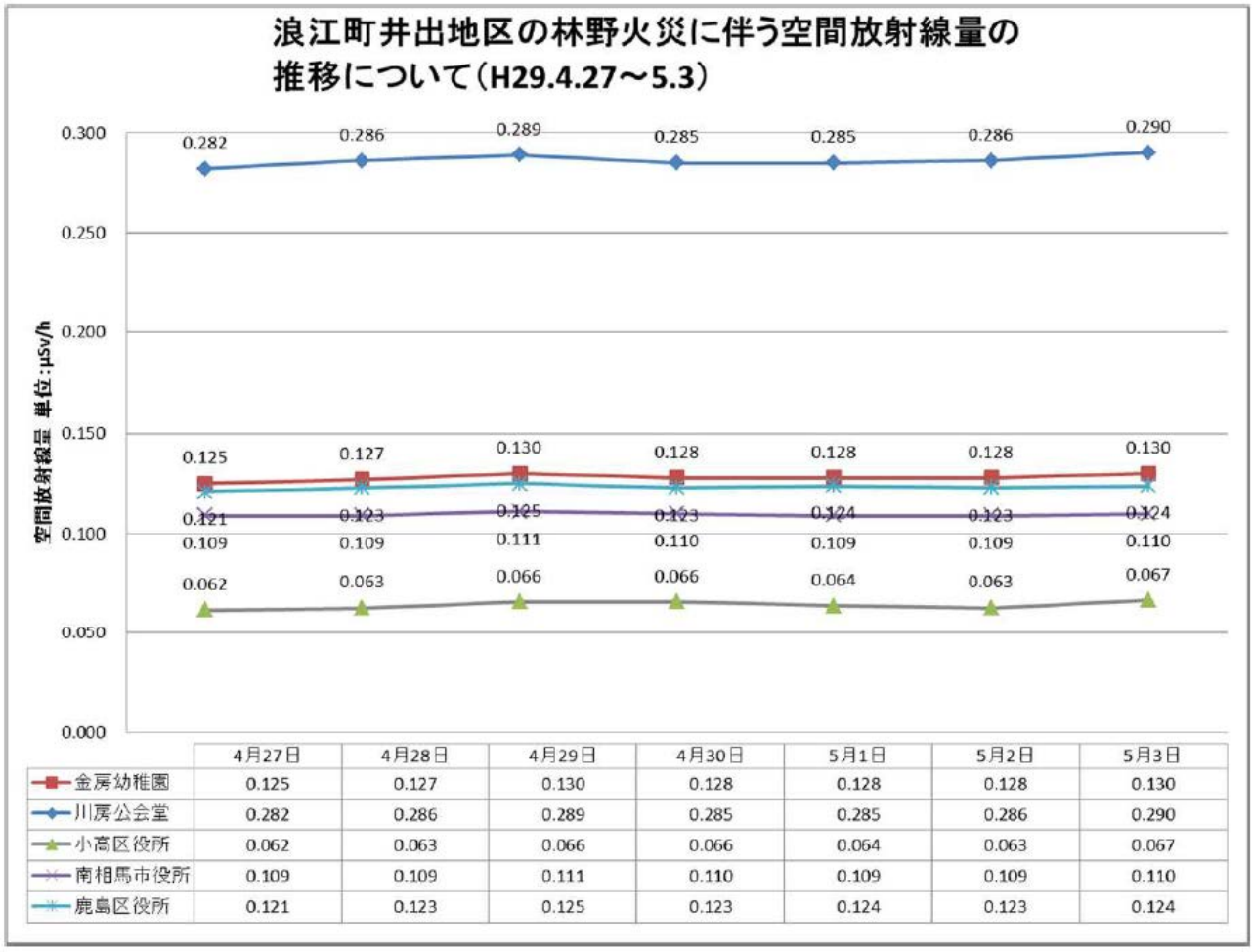
© City of Minamisoma

南相馬市からのお知らせ

浪江町森林火災に伴う周辺地域の環境放射線について

5月9日HP更新

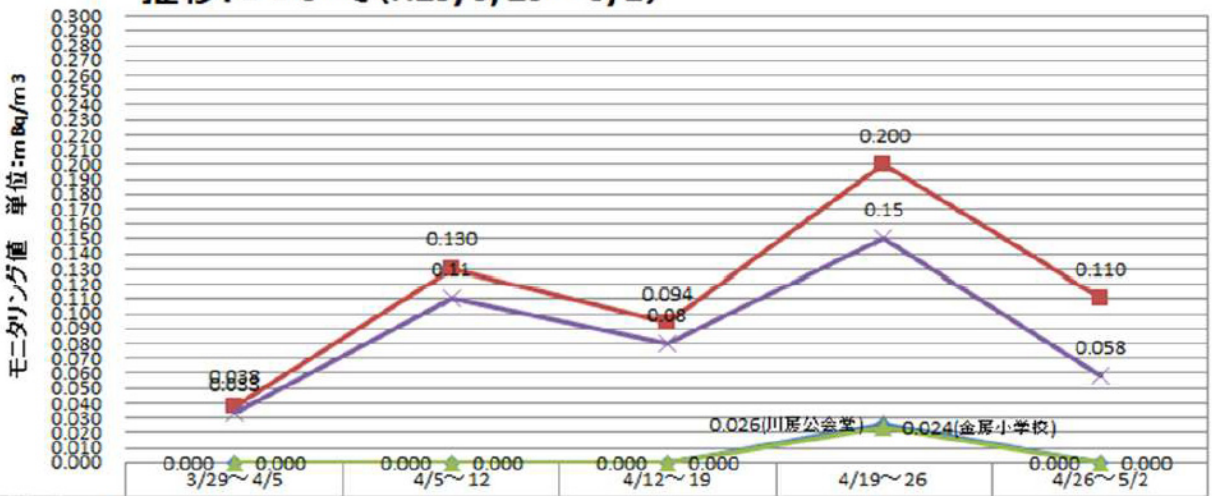
4月29日に発生しました浪江町井出地区の林野火災に伴い、周辺地域の大気浮遊じん放射能濃度および空間放射線量モニタリング数値の確認を行いましたところ、火災発生前後における放射線量などの大きな変動は見られませんでした。



	4月27日	4月28日	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日	5月3日
金房幼稚園	0.125	0.127	0.130	0.128	0.128	0.128	0.130
川房公会堂	0.282	0.286	0.289	0.285	0.285	0.286	0.290
小高区役所	0.062	0.063	0.066	0.066	0.064	0.063	0.067
南相馬市役所	0.109	0.109	0.111	0.110	0.109	0.109	0.110
鹿島区役所	0.121	0.123	0.125	0.123	0.124	0.123	0.124

次ページへ続きます

浪江町井出地区の林野火災に伴う大気浮遊じん放射能濃度の推移について（H29/3/29～5/2）



	3/29～4/5	4/5～12	4/12～19	4/19～26	4/26～5/2
川房公会堂セシウム134	0.000	0.000	0.000	0.026	0.000
川房公会堂セシウム137	0.038	0.130	0.094	0.200	0.110
金房小学校セシウム134	0.000	0.000	0.000	0.024	0.000
金房小学校セシウム137	0.033	0.11	0.08	0.15	0.058

渡邉正己京都大学名誉教授
（市放射線健康対策委員会委員長）による解説

平成29年4月12日～4月26日の大気浮遊じん放射能濃度の測定結果について、測定ではセシウム137濃度は、引き続き0．1mBq/㎥を下回り極めて低い値（平均0．084mBq/㎥）でした。

事故後、大気中のほこりなどに含まれる放射性セシウム量は、一時的に上昇しましたが、事故の100日後には、現在の測定値まで低下しました。※注1

現在の福島で測定されているセシウム137濃度は、天然に常に存在するベリリウム7の濃度の1/10～1/20程度と低いものです。このことは、現在も事故で飛散したセシウム137が環境内に存在するものの、その濃度は、自然放射能のレベル以下であることを示しています。

※注1

東京大学大気海洋研究所、国立環境研究所などの大学および研究所が共同で実施した東日本の99地点における浮遊粒子状物質中の放射性セシウム（セシウム134とセシウム137）濃度測定結果の要約（http://www.comp.tmu.ac.jp/cosmochem/Fukushima/spm.html）

問い合わせ　市民生活部　生活環境課　TEL 0244-24-5231

小高病院　平成29年5月　診療予定表

	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
午前		藤井宏二	藤井宏二				
午後			中尾誠利				
	7	8	9	10	11	12	13
午前		藤井宏二	藤井宏二	高橋哲之助	藤井宏二	藤井宏二	
午後					今野　明		
	14	15	16	17	18	19	20
午前		藤井宏二	藤井宏二	高橋哲之助	藤井宏二	藤井宏二	
午後			中尾誠利				
	21	22	23	24	25	26	27
午前		藤井宏二	藤井宏二	高橋哲之助	藤井宏二	藤井宏二	
午後					今野　明		
	28	29	30	31			
午前		藤井宏二	藤井宏二	高橋哲之助			
午後							

みなみそうまチャンネル

南相馬市

電話でのお問合せ
TEL:0244-26-5663
（平日のみ　午前9時～午後5時）

今週の番組（60分）　　**※パソコン視聴**

番組内容[5/10～5/17]

1. オープニング&今週の番組［2分］
2. 市長記者会見（5月会見）［9分］
3. ふるさとCM大賞　作品募集①［30秒］
4. 東京電力福島第一原子力発電所における
   廃炉・汚染水対策の取り組み状況に関する説明会 Part.2［25分］
5. ふるさとCM大賞　作品募集②［30秒］
6. 各自治体派遣職員　併任発令式［8分］
7. ふるさとCM大賞　作品募集③［30秒］
8. 小高調剤薬局　開所式［5分］
9. ふるさとCM大賞　作品募集④［30秒］
10. パノラマ360°～空から見た南相馬市～　小高区編［3分］
11. 市民の歌　原町混声合唱団［4分］
12. リクエストアワーのお知らせ［2分］

浪江町からのお知らせ

井手地区の林野火災現場周辺の環境放射線モニタリング状況などについて

第9報（５月9日）【福島県】　5月10日HP更新

５月５日から火災現場である十万山近傍3カ所に可搬型モニタリングポストを設置し、連続測定を実施しています。可搬型モニタリングポストおよびサーベイメータによる測定結果は、前日と比較して変動はありません。

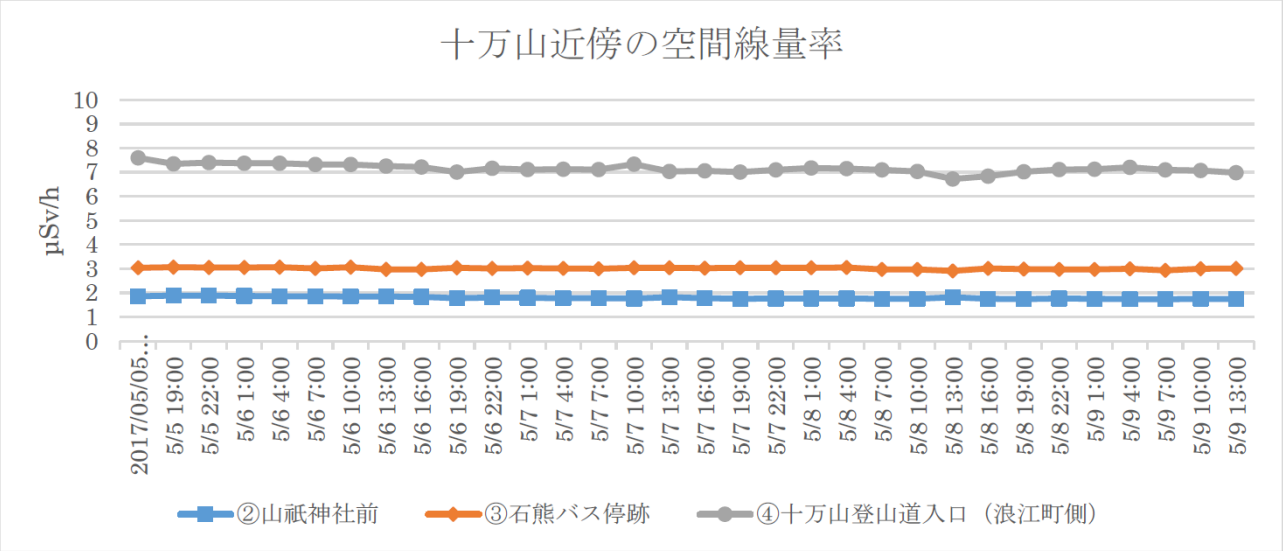
以前から火災現場周辺に設置してあるモニタリングポストでの空間線量率の測定結果については、火災前と比較して大きな変動はありません。

一方で、十万山近傍での大気浮遊じん（ダスト）のセシウム137の測定結果は、1.35～7.63 mBq/m^3の範囲であり、この原因については、現時点で判断することはできませんが、今回の山火事の特殊性である落葉の堆積層への火の浸透に加え、ヘリの運行にも支障を来すような西寄りの強い風が終日観測されていることなどにより、測定地点の周辺の土ぼこりや焼却灰の舞い上がりの影響も否定できません。

今般のダストについて組成成分の詳細調査を実施するほか、林野庁などが動態調査の実施に向けた調整を進めており、これらの調査結果や専門家の意見も参考にしながら影響を評価してまいります。

なお、既設モニタリングポストに設置してあるダストモニタにおける変動は、火災現場に近い上羽鳥局（双葉町：帰還困難区域）を除き、確認されていません。今後とも火災に伴う影響を確認するためのモニタリングを継続し、得られた詳細調査の結果などに基づき、国に対して必要な対策を求めてまいります。

図１　十万山近傍に設置した可搬型モニタリングポストの測定結果【μSv/h】



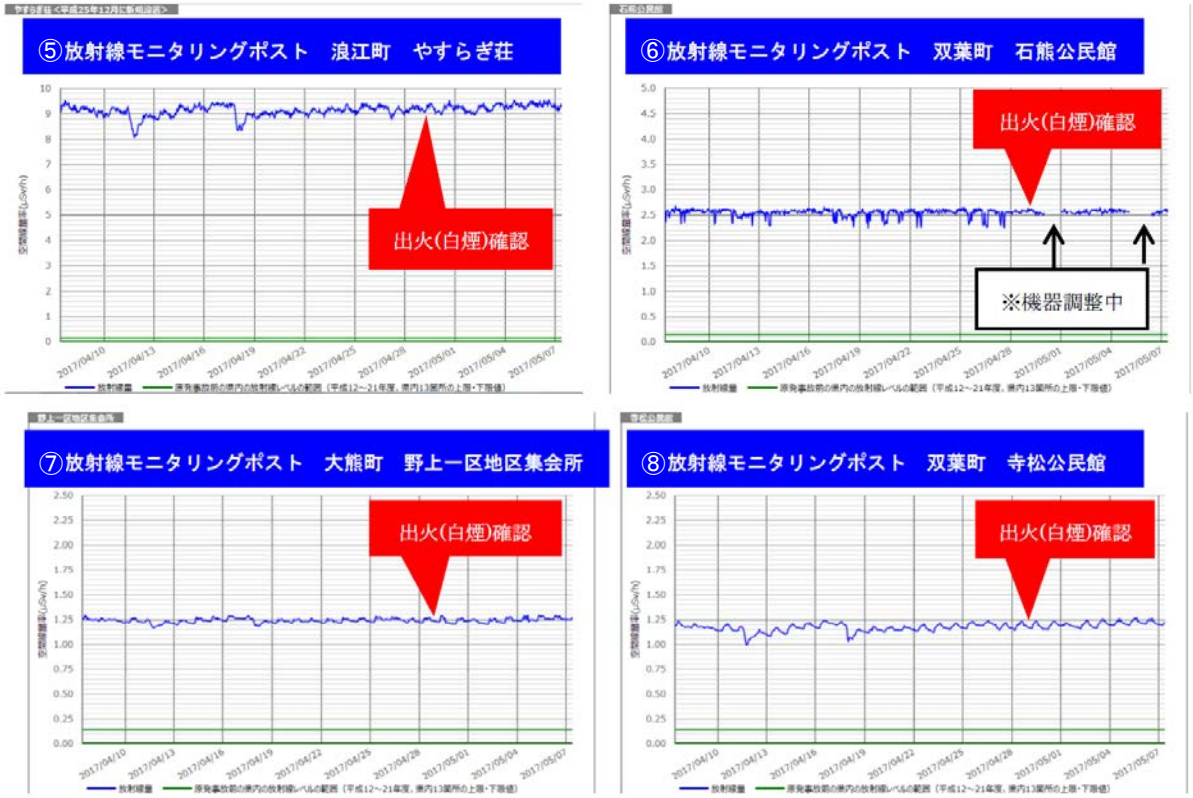
次ページへ続きます

表１　火災現場近傍の空間線量率測定結果【μSv/h】（サーベイメータによる測定）

採取地点名称	H29.5.6 12:38	H29.5.6 15:05	H29.5.7 11:06	H29.5.7 14:11	H29.5.8 11:15	H29.5.8 14:02	H29.5.9 12:00	H29.5.9 15:24
①十万山登山道 入口（双葉町側）	1.39	1.13	1.11	1.11	1.10	1.09	1.45	1.44

採取地点名称	H29.5.1 15:30 ～16:00	H29.5.2 10:00 ～10:30	H29.5.3 11:30 ～13:35	H29.5.3 14:35 ～17:10	H29.5.4 11:13 ～12:44	H29.5.4 15:10 ～16:39	H29.5.5 10:42 ～11:55	H29.5.5 13:38 ～15:31
①十万山登山道 入口（双葉町側）	1.41	1.49	1.42	1.40	1.45	1.41	1.38	1.35
②山祇神社前	1.23	1.29	1.36	1.37	1.37	1.35	1.34	1.31
③石熊バス停跡	3.86	4.09	4.31	4.44	4.34	4.05	4.28	4.15
④十万山登山道 入口（浪江町側）	未実施	未実施	8.09	8.23	8.04	7.93	7.97	7.64

図２　火災現場周辺のモニタリングポスト測定結果



問い合わせ　企画財政課　TEL 0240-34-0240

応急仮設住宅の物品（使用済み）を無償でお譲りします

5月1日HP更新

応急仮設住宅で使用したエアコン・照明器具などを、震災当時、浪江町にお住まいだった方で新たに住宅を再建された方、復興公営住宅に入居される方、浪江町に帰町された方を対象に無償でお譲りします。

希望される方は、以下にある要件などを確認した上で、申請書と添付書類を受付期間内に提出してください。

申し込みができる方

震災当時、浪江町にお住まいだった方で、仮設住宅・借上住宅などを退去し、

① 住宅を新築または購入（中古物件も含む）した方
② 復興公営住宅へ入居中または入居が決定している方
③ 浪江町に帰町された方

※これまでに一度も譲与を受けていない方に限ります。

お譲りする物品と台数

物品名	台数	規格など		申し込み可能台数
照明器具	80台	蛍光灯（6畳から8畳程度）		2台まで
消火器	80台	粉末（ABC）・蓄圧式/使用期限2021年まで		1台
エアコン	50台	ダイキン製	2011年製・木造住宅6畳程度 室内機（本体）と室外機のみ	1台

※ エアコンは、フレアナットおよび配管は付きません。
※ 消火器には、収納ボックスは付きません 。

申込方法

申込書に必要事項を記入の上、添付書類（コピー）とともに提出してください。
（申込書は広報なみえ5月号に折り込みしています。A3・両面刷り・緑色）

《添付書類》

※ コピーでけっこうです。
※ 次の「1と2」、「1と3」のどちらかの組み合わせで提出してください。

［申込者共通］
1 被災者であることを証明する書類 1通

［2か3のどちらか］
2 住宅を再建、復興公営住宅入居が確認できる書類 1通
3 浪江町に帰町したことが確認できる書類 1通

次ページへ続きます

《提出先》

○生活支援課住宅支援係（二本松事務所内1階）へ郵送または持ち込み
　〒964-0984　二本松市北トロミ573　　浪江町役場　生活支援課　住宅支援係宛

○各出張所（福島・いわき・南相馬）へ持ち込み

受付期限

5月26日（金）必着

※電話受け付けはいたしません。必ず、申込書と添付書類を提出してください。
※期間外はいかなる場合も受け付けできません。
※申し込み多数となった場合は抽選となります。
※申し込みのあった方には、6月中旬までに決定通知書を送付します。

引き渡し予定

・日時　6月21日（水）
・場所　大野台第8応急仮設住宅内（相馬市大野台2丁目2-4）

※ 引き渡し場所に来ていただくことになります。
※ 詳細は、6月中旬までに送付する決定通知書にて、ご確認ください。

申し込みをする際の確認事項

- 申込数は、エアコンと消火器は各1台、照明器具は2台までとさせていただきます。
- 県・町などが物品の持ち出しの代行や費用助成は行いません。
- 物品は、申し込みされた方が指定された日時に引き渡し場所まで直接出向き、受け取ることとなります。本人が来られない場合は、委任状を作成し、代理人が引き取りに来てください。
- 物品の動作確認、クリーニングは行っていません。隠れた傷・故障などがあっても、県・町などはいずれもその責任を負いません。物品に対する苦情、返品は応じられませんので、あらかじめご了承ください。
- インターネットオークションなど転売目的での申し込みはできません。
- すでに無償譲渡を受けている方は申し込みできません。

問い合わせ　生活支援課 住宅支援係　TEL 0243-62-0194

浪江町災害公営住宅および浪江町福島再生賃貸住宅入居者募集

5月1日HP更新

町では、新しい町営住宅の空き住戸について入居希望者の募集をしています。新しい町営住宅への入居を希望される方は、各住宅の募集要綱（詳しい資料）をご確認の上、申し込み手続きをしてください。

募集期限

6月9日（金）消印有効

応募方法

◎申込書を入手

ア　町ホームページから申込書をダウンロード

イ　浪江町役場住宅水道課住宅係（TEL0240-34-0232）に連絡の上郵送

◎申込書を作成し、添付書類を添えて浪江町住宅水道課住宅係に提出（郵送可）

※申し込みについての詳細は募集要綱でご確認ください。

募集する住宅

分類	住宅名称	住宅分類	募集住宅概要	入居予定時期	想定家賃
A	幾世橋住宅団地 第2期	浪江町 災害公営住宅	木造平屋戸建 2LDK74平米（19戸） 3LDK84平米（7戸）	平成30年4月	2LDK：7,700円 ～66,800円 3LDK：8,700円 ～75,500円
B	幾世橋集合住宅	浪江町 福島再生賃貸住宅	鉄筋コンクリート造 5階建集合 1LDK56平米（12戸） 3DK58平米（39戸）	平成29年8月	1LDK：10,000円 ～53,400円 3DK：10,400円 ～55,200円

※ 想定家賃は低所得者など特に配慮が必要な世帯向けの減額措置を行ったあとの家賃を記載しています。詳細は各住宅の募集要綱（詳しい資料）でご確認ください。

※ 上記A,Bどちらの住宅も、幾世橋地区（浪江東中学校周辺）に立地しています。

※ どちらの住宅も、一定のルールを守っていただくことによりペットの飼育を可能としています。

募集対象

A　浪江町災害公営住宅

平成23年3月11日において浪江町に居住していた方のうち、町への帰還に際し住宅に困窮していると認められる次のイから二のいずれかに該当する方

イ. 東日本大震災により居住していた住宅が全壊・全流失の世帯

ロ. 東日本大震災により居住していた住宅が半壊・大規模半壊で解体した、または解体することが確実（解体受付票の写しが必要です）である世帯

ハ. 帰還困難区域に居住していた世帯

二. 町への帰還に際し、町内に居住する住宅がないと認められる世帯

次ページへ続きます

B　浪江町福島再生賃貸住宅

世帯の収入が基準額（月額487，000円）を超えない世帯で、次のイまたはロのいずれかに該当する方

イ. 平成23年3月11日において浪江町に居住していた方

ロ. 浪江町に居住する方（入居決定後住民票を移していただく必要があります。）

申し込みに際しての注意事項

- 災害公営住宅、福島再生賃貸住宅、両方に同時に申し込むことはできません。
- どちらの住宅も部屋を選ぶことはできません。募集期間終了後、抽選で部屋を決定します。
- 「住宅入居申込辞退届」を提出することにより、申し込み後に辞退することができます。（入居後は退去手続きを取っていただくことになります。）
- 正式な入居手続きの中で、応募要件を満たしていないことが明らかとなった場合、入居は取り消しとなります。
- 応募に際しては募集要綱をよくご確認の上お申し込みください。

問い合わせ　住宅水道課 住宅係　TEL 0240-34-0232

浪江町民の避難状況（平成29年4月30日現在）

【都道府県別】（福島県外）

都道府県	人　数
北海道	69
青森県	40
岩手県	34
宮城県	848
秋田県	52
山形県	151
茨城県	1,023
栃木県	485
群馬県	150
埼玉県	695
千葉県	574
東京都	861
神奈川県	444
新潟県	397
富山県	13
石川県	26
福井県	12
山梨県	46
長野県	53
岐阜県	15

都道府県	人　数
静岡県	56
愛知県	36
三重県	5
滋賀県	4
京都府	30
大阪府	62
兵庫県	22
奈良県	5
和歌山県	-
鳥取県	-
島根県	6
岡山県	20
広島県	10
山口県	-
徳島県	1
香川県	5
愛媛県	13
高知県	5
福岡県	19
佐賀県	4

都道府県	人　数
長崎県	12
熊本県	6
大分県	5
宮崎県	9
鹿児島県	7
沖縄県	19
国外	13
合計	6,362

【福島県内市町村別】

市町村	人　数
福島市	3,009
会津若松市	238
郡山市	1,842
いわき市	3,181
白河市	251
須賀川市	159
喜多方市	27
相馬市	495
二本松市	1,408
田村市	77
南相馬市	1,979
伊達市	116
本宮市	581
桑折町	194
国見町	24
川俣町	79
大玉村	155
鏡石町	14
天栄村	1
下郷町	4

市町村	人　数
只見町	1
南会津町	11
北塩原村	2
西会津町	2
磐梯町	4
猪苗代町	35
会津坂下町	20
金山町	1
会津美里町	11
西郷村	147
泉崎村	5
矢吹町	25
棚倉町	7
塙町	4
鮫川村	4
石川町	10
玉川村	2
平田村	1
古殿町	1
三春町	66

市町村	人　数
小野町	18
広野町	32
楢葉町	9
富岡町	1
川内村	5
浪江町	78
新地町	81
その他	5
合計	14,422

避難者総数
20,784

（前月 20,789）

「がんばる浪江町！プレミアム付商品券」について

4月27日HP更新

町は「がんばる浪江町！プレミアム付商品券」を7月頃に販売する予定です。商品券は町内再開店舗での買い物や食事代、食料品などの購入にご利用できます。

目的

プレミアム付の商品券を発行することで、需要喚起、地域経済活性化により、事業者ならびに町民双方の帰還促進に資することを目的とします。

商品券を購入できる方

平成29年4月1日現在で浪江町に住民登録されている方、または平成23年3月11日時点で住民だった方

【住民票を他市町村へ異動されている方】

異動先の市町村で販売されているプレミアム付商品券と浪江町の商品券を重複して購入することはできません。

販売開始日

7月1日(土)　※詳細は改めてお知らせします。

使用期限

平成30年1月31日(水)

プレミアム率

50%

- 1,000円券　15枚綴りを10,000円で販売
- 500円券　15枚綴りを5,000円で販売

一人当たりの購入可能額

60,000円　※ 60,000円で90,000円分のお買い物ができます。

商品券が使えるお店

浪江町内で事業を再開している取り扱い店で使用できます。

取り扱い店として登録された店舗は、随時お知らせするとともに、取り扱い店ステッカーなどを掲示してお知らせします。

※ 飲食、食料品などに対する支払いも可能です。

今後詳細が決定次第、広報、ホームページ、タブレットなどでお知らせします。

問い合わせ　産業振興課 商工労働係　TEL 0240-34-0247

津波被災地で発見された思い出の品展示場について

5月2日HP更新

津波被災地におけるがれきなどの選別作業の際に発見した写真、アルバム、賞状などの思い出の品を、一人でも多くの所有者やご家族のお手元にお返しできるように、下記の施設で展示・引き渡しを行います。

浪江町にお越しの際は、どうぞお立ち寄りください。

展示場所

双葉ギフト店舗内（浪江町国道6号沿い　しまむら隣）
〒979-1525　浪江町大字高瀬字牛渡川原217

開場時間

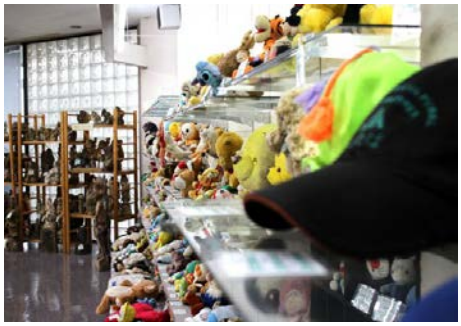
午前9時～午後4時

主な展示物

写真、アルバム、位牌、玩具など

持参いただきたい物

運転免許証など本人確認ができるもの
（引き取りを行う際に確認させていただきます。）



【問い合わせ先】
株式会社　安藤・ハザマ
TEL 0240－24－0100
0244－44－3162（棚塩出張所）
FAX 0240－35－0660

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

6月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

：休業日

問い合わせ　住民課　除染環境係　TEL 0240-34-0228

双葉町からのお知らせ

町長メッセージ

5月1日HP更新

平成29年度がスタートして1カ月が過ぎました。いわき事務所脇の街路樹も日に日に緑が色濃くなってきました。

4月3日、双葉町役場いわき事務所において職員辞令交付式を行いました。今年度は、新たな教育長を迎えるとともに、新規採用職員6名、福島県より派遣職員2名、他自治体からの派遣職員5名が加わり、新年度の業務を開始いたしました。新たに加わった職員の中には、双葉町と直接のゆかりがない方もおりますが、震災がなければこのような出会いはなかったのではないかと感慨深く感じております。

さらに、今年度は新たに福井県敦賀市、茨城県北茨城市、高萩市から、また引き続き富山県黒部市、新潟県柏崎市、福井県美浜町より町の現状をご理解いただき、町の復旧・復興と町民の皆さんの生活支援などの課題解決のために職員を派遣していただきました。改めて厚く御礼を申し上げます。

役場の組織については、双葉町の復興を具現化するためには、土地利用計画を総合的に調整する必要があることから、建設課に用地調整係を設置いたしました。

職員に対しては「今年は町の復興を具現化する年になる。情報共有や課同士の連携を密にし、復旧復興に全力で取り組んでほしい」と訓示したところであります。

4月6日には仮設校舎で小・中学校の入学式が行われました。小学生7名、中学生7名が緊張した面持ちで新たに入学されました。入学式には保護者の皆さま、多くの来賓の方々のご出席を賜りました。引き続き、ふたば幼稚園の入園式が仮設園舎で行われ、新しく3歳から5歳までの4名の園児が入園いたしました。本年度は、46名の園児、児童、生徒が1年間学ぶことになりますが、将来の双葉町の復興を担う子どもたちを町の学校でしっかりと育てるため、少人数教育ならではのきめ細かい特色ある教育を実践し、より成果を上げてまいりたいと考えております。真っ青な空に悠々と泳ぐ鯉のぼりに元気な子どもたちの姿を重ね合わせ、清々しい気持ちになりました。

休校していた公立双葉准看護学院の仮設校舎が南相馬市原町区に完成し、4月10日に開校式、入学式が行われました。看護師不足が課題となっている双葉郡の医療分野に貢献できる人材の育成が期待されます。双葉町が復興し帰還を果たした際には以前のように双葉の地で再開できるようにとの思いを強くいたしました。

福島第一原子力発電所の事故により出されていた避難指示が、3月31日には浪江町が、4月1日に富岡町が帰還困難区域を除いて解除され、6年ぶりに本庁舎での業務を再開いたしました。双葉郡それぞれの町村の状況は違いますが、当町においても町民の皆さまが帰還できる環境を整えることが、今、行政に課せられた重要な任務と考え、より復興の加速化にまい進してまいりたいと考えております。

双葉町長　伊澤　史朗

平成29年度高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種について

5月9日HP更新

高齢者肺炎球菌予防接種が平成26年10月１日から予防接種法に基づく定期接種となりました。肺炎は近年増加傾向にあり、日本人の死因の第3位を占め、肺炎で亡くなる方の9割以上が65歳以上の高齢者です。

肺炎球菌予防接種を受けることで、肺炎球菌が原因の肺炎にかかりにくくなり、かかっても重症化が予防できるといった効果が期待できます。ただし、接種することでかからないわけではありません。

平成29年度の高齢者肺炎球菌予防接種の概要は以下のとおりです。対象者の方には平成29年5月上旬に案内通知などを郵送しました（これまでの助成事業などで接種したことが確認されている方へはお送りしていません。）

なお、この予防接種は、接種を受ける法律上の義務は無く、自らの意思で接種を希望する方のみに行われます。また、これまでに高齢者肺炎球菌ワクチンを接種したことのある方は定期接種の対象となりません。

対象者	双葉町に住民登録があり、次のいずれかに該当する方 1.平成29年度に、65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方 2.接種日現在60歳～65歳未満の方であって、心臓、腎臓、呼吸器、免疫機能に重度の障害（身体障害者手帳1級程度）がある方
	【平成29年度の対象者一覧】 ・65歳（昭和27年4月2日生まれ～昭和28年4月1日生まれの方） ・70歳（昭和22年4月2日生まれ～昭和23年4月1日生まれの方） ・75歳（昭和17年4月2日生まれ～昭和18年4月1日生まれの方） ・80歳（昭和12年4月2日生まれ～昭和13年4月1日生まれの方） ・85歳（昭和7年4月2日生まれ～昭和8年4月1日生まれの方） ・90歳（昭和2年4月2日生まれ～昭和3年4月1日生まれの方） ・95歳（大正11年4月2日生まれ～大正12年4月1日生まれの方） ・100歳（大正6年4月2日生まれ～大正7年4月1日生まれの方）
接種期限	平成30年3月31日まで
接種方法	避難先によって接種方法が異なります。 ［福島県内］福島県内の接種医療機関にお申込みのうえ、送付された予診票を持参して接種してください。（自己負担なし） ［福島県外］避難先の自治体の予防接種担当部署にお問い合わせください。 （自己負担額が発生した場合、双葉町への申請によりその費用を助成しますので、双葉町健康福祉課へお問い合わせください）
接種回数	1回
その他	・脾臓を摘出した方は、23価肺炎球菌予防接種に健康保険が適用されますので、定期接種の対象とはなりません。 ・この予防接種は肺炎球菌が原因となる肺炎の予防をするためのものですが、接種することで肺炎にかからないというものではありません。現在通院治療などをしている方は、かかりつけ医と相談のうえで接種してください。 ・肺炎球菌ワクチンの効果の持続期間は、およそ5年間といわれています。初回接種から5年経過した後の再接種（自費）については、2回目接種後の効果に関するデータが少ないため、再接種による注射部位の副反応（注射部位が腫れる、赤くなる、硬くなるなど）のリスクを十分考慮したうえで判断する必要があるとされています。再接種（自費）を検討している方は、かかりつけ医と十分に相談したうえで判断してください。

問い合わせ　健康福祉課　TEL 0246-84-5205

双葉町民の避難状況

【都道府県別】

平成29年5月1日現在

都道府県	人　数
北海道	14
青森県	13
岩手県	9
宮城県	255
秋田県	11
山形県	29
福島県	4,071
茨城県	471
栃木県	157
群馬県	42

都道府県	人　数
埼玉県	824
千葉県	171
東京都	339
神奈川県	182
新潟県	157
富山県	13
石川県	19
福井県	5
山梨県	14
長野県	17

都道府県	人　数
岐阜県	6
静岡県	31
愛知県	4
三重県	-
滋賀県	1
京都府	10
大阪府	5
兵庫県	2
奈良県	-
和歌山県	-

都道府県	人　数
鳥取県	-
島根県	17
岡山県	4
広島県	4
山口県	-
徳島県	-
香川県	-
愛媛県	5
高知県	-
福岡県	9

都道府県	人　数
佐賀県	5
長崎県	5
熊本県	2
大分県	6
宮崎県	1
鹿児島県	13
沖縄県	4
海外	4
合　計	6,951

（前月 6,956）

【福島県内市町村別】

市町村	人　数
福島市	284
会津若松市	56
郡山市	723
いわき市	2,119
白河市	208
須賀川市	65
喜多方市	8
相馬市	59
二本松市	16

市町村	人　数
田村市	20
南相馬市	236
伊達市	11
本宮市	44
桑折町	5
鏡石町	10
猪苗代町	7
会津坂下町	10
会津美里町	12

市町村	人　数
西郷村	35
矢吹町	33
棚倉町	12
塙町	8
三春町	15
広野町	35
新地町	8
その他	32
合　計	4,071

（前月 4,079）

所在	人数
福島県内に避難している方	4,071
福島県外に避難している方	2,880

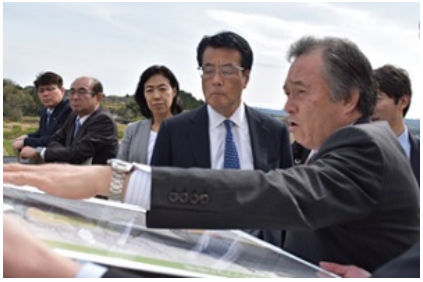
＊所在不明者　　3人
　うち津波による行方不明者　　1人
＊死亡者　　554人
　うち災害関連死亡者　　165人

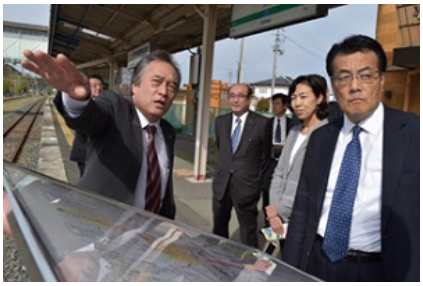
双葉町ＨＰ「町長の活動状況」から

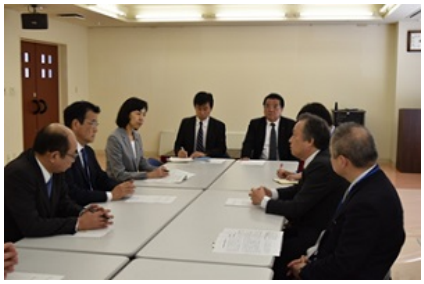
民進党岡田克也復旧・復興推進本部長双葉町視察

4月20日

民進党岡田克也東日本大震災復旧・復興推進本部長、金子恵美（えみ）衆議院議員ほかが双葉町内に入り、双葉町役場や中野地区復興産業拠点、復興祈念公園整備予定地、中心市街地を視察され、駅コミュニテイセンターで懇談をいたしました。伊澤町長は、町内復興拠点等の計画概要について説明し、復興に向けた要望書を手渡しました。



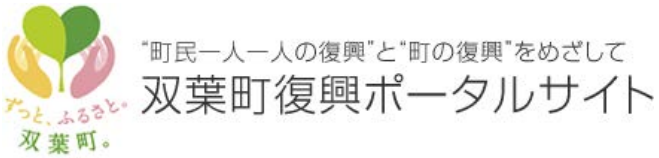




「双葉町復興ポータルサイト」開設のお知らせ

5月1日HP更新

双葉町では、「双葉町復興ポータルサイト」を開設しましたのでお知らせします。



このサイトでは、町内の復興・復旧状況とその取り組みをご紹介します。今後も逐次更新予定ですので、ぜひご覧いただき、ご意見をお寄せください。

問い合わせ　復興推進課　TEL 0246-84-5203

富岡町からのお知らせ

富岡町公式Facebookから

THE NEWSPAPER　ザ・ニュースペーパー番外編　富岡町特別公演のお知らせ

富岡町文化交流センターの利用再開後、初めての自主事業として「THE NEWSPAPER ザ・ニュースペーパー番外編　富岡町特別公演」を6月24日(土)に大ホールにて開催します。

ザ・ニュースペーパーの皆さんは、震災・原発事故後、各避難先で町民の皆さんを励ましてくださいました。今回は、そうした富岡町民の方々との交流の映像をおりまぜながら、社会風刺コントを展開します。

チケットは、富岡町文化交流センターのほか、5月12日(金)午前10時からはチケットぴあ・ローソンチケットでも購入できます。

開催日時：6月24日(土)
午後1時30分開場（午後2時開演）
チケット前売り2,000円（当日2,500円）

避難・居住先別人数

現在富岡町に住民登録されている方の
避難先・居住先別人数です。
※震災後の転入者も含みます。

平成29年5月1日現在

【都道府県別】

都道府県	人　数
北海道	41
青森県	9
岩手県	8
宮城県	159
秋田県	11
山形県	11
福島県	10,503
茨城県	577
栃木県	176
群馬県	75

都道府県	人　数
埼玉県	420
千葉県	335
東京都	451
神奈川県	234
新潟県	185
富山県	-
石川県	8
福井県	1
山梨県	12
長野県	48

都道府県	人　数
岐阜県	-
静岡県	34
愛知県	19
三重県	4
滋賀県	3
京都府	3
大阪府	24
兵庫県	1
奈良県	1
和歌山県	-

都道府県	人　数
鳥取県	-
島根県	8
岡山県	3
広島県	3
山口県	4
徳島県	6
香川県	2
愛媛県	-
高知県	5
福岡県	7

都道府県	人　数
佐賀県	6
長崎県	4
熊本県	5
大分県	6
宮崎県	7
鹿児島県	6
沖縄県	12
海外	4
合　計	13,441

（前月　13,466）

【福島県内市町村別】

市町村	人　数
福島市	222
会津若松市	99
郡山市	2,573
いわき市	6,090
白河市	87
須賀川市	77
喜多方市	31
相馬市	57
二本松市	38
田村市	164

市町村	人　数
南相馬市	125
伊達市	28
本宮市	35
国見町	7
大玉村	162
猪苗代町	7
会津美里町	6
西郷村	36
泉崎村	11
矢吹町	28

市町村	人　数
玉川村	8
三春町	233
小野町	15
広野町	127
楢葉町	17
富岡町	128
川内村	28
新地町	14
その他	50
合　計	10,503

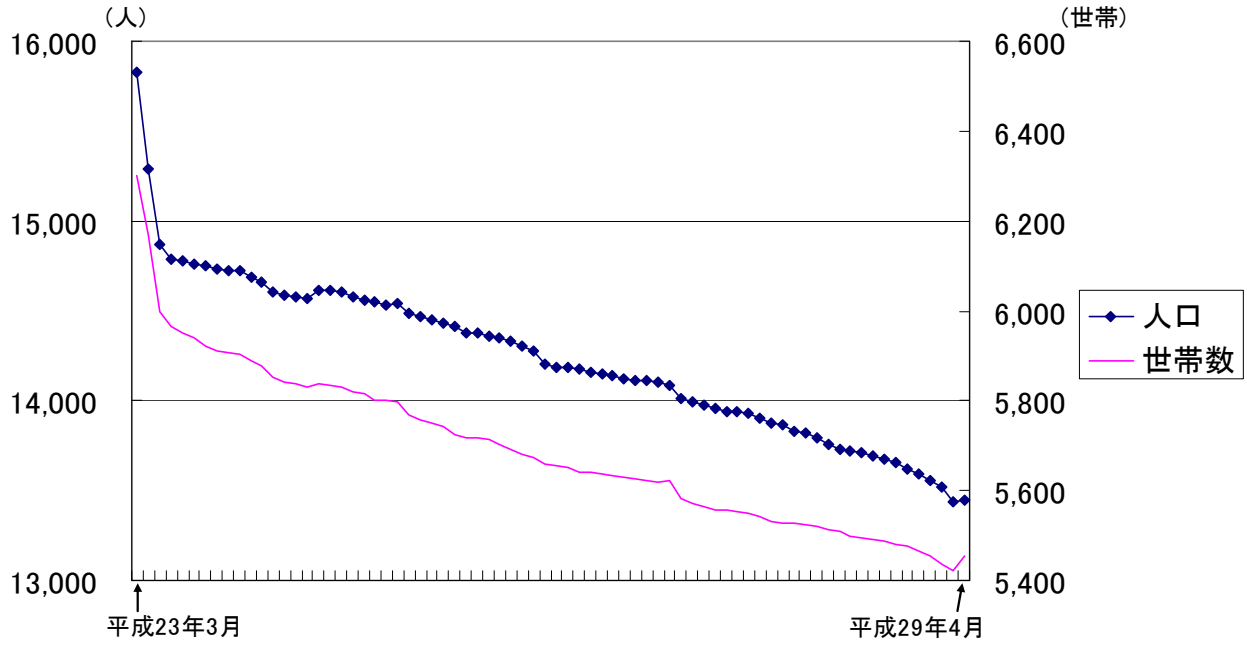
（前月　10,453）

福島県内避難者数	10,503
福島県外避難者数	2,938
合計	13,441

福島県内避難世帯数	5,148
福島県外避難世帯数	1,467
合計	6,615

富岡町の人口の動き

平成23年3月以降の月別住民登録人口
※平成24年6月末以前の数値に外国籍の方は含まれていません。



新潟県

県外避難者の受入状況

■市町村把握分

市町村	人 数
新潟市	1,227
長岡市	239
三条市	107
柏崎市	693
新発田市	194
小千谷市	18
加茂市	9
十日町市	19
見附市	22
村上市	83

市町村	人 数
燕市	66
糸魚川市	2
妙高市	7
五泉市	24
上越市	69
阿賀野市	28
佐渡市	30
魚沼市	9
南魚沼市	15
胎内市	46

市町村	人 数
聖籠町	8
弥彦村	-
田上町	-
阿賀町	4
出雲崎町	6
湯沢町	12
津南町	-
刈羽村	42
関川村	-
粟島浦村	-
合 計	2,979

3月31日現在

区 分	人 数
1 公営住宅・雇用促進住宅等	204
2 借上げ仮設住宅	1,372
3 その他（親戚・知人宅等）	1,403
1+2+3（市町村把握分）	2,979
4 病院	1
5 社会福祉施設	21
合 計	3,001

問い合わせ　震災復興支援課 広域支援対策室　TEL 025-282-1759

交流ルームひばり通信

5月食育推進食事会開催!!

三条市食生活改善推進委員協議会のご厚意により、5月の食事会を開催します。
今回も、下田地区の渡邉様から頂戴したお米を使わせていただきます。
作り方をお聞きしながら調理も体験し、食後の片付けも一緒に行いたいと思います。
バランスの良い食材を使ったメニューにご期待ください。

と　き　5月17日（水）　調理から参加される方は午前10時から
食事から参加される方は正午から

ところ　三条市総合福祉センター　3階　調理室
交流ルーム「ひばり」集合後、移動します。

参加費　300円（当日徴収）

申込締切　5月13日(土) 正午
交流ルーム「ひばり」 TEL 0256-33-8650

3月食事会のメニューです

5月の『ひばり』

日	月	火	水	木	金	土
★版画教室　第2・4水曜日午前10時～正午 ★茶話会＆簡単な手芸教室 第1・3・5水曜日午前10時～午後2時 気軽に参加ください。				11日 ひばり休み 浜通り配布	12日	13日 食事会 締め切り
14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日
	ひばり休み	ひばり休み	茶話会 食事会	ひばり休み 浜通り配布		ひばり 午後休み
21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日
ひばり休み	ひばり 午後休み	ひばり休み	版画教室	ひばり休み 浜通り配布		

問い合わせ
交流ルーム ひばり（総合福祉センター内）
TEL 0256-33-8650
E-mail hibari_sanjo_nyh@yahoo.co.jp
［開館時間］午前9時30分～午後3時

被災自治体　問い合わせ先一覧

市町村名	電話番号	以下の町は役場機能が移転しています。
南相馬市	0244-24-5232	双葉町:双葉町役場いわき事務所 （いわき市東田町2-19-4）
浪江町	0240-34-2111	
双葉町	0246-84-5200	
富岡町	0120-33-6466	
いわき市	0246-25-0500	
郡山市	024-924-2491	

三条市に避難している
世帯数と人数（2017.5.10現在）

市町村名		世帯数	人数
	小高区	25	58
	原町区	5	8
南相馬市　計		30	66
浪江町		7	17
双葉町		3	6
富岡町		1	1
いわき市		1	5
郡山市		4	10
合　計		46	105

発行/三条市総務部政策推進課　三条市旭町二丁目３番１号
Tel 0256-34-5511